

令和6年8月26日

堺市PTA協議会
公式 SNS 運用ポリシー

1 目的

本ポリシーは、堺市PTA協議会（以下「市 P」といいます。）公式の「Instagram」（https://www.instagram.com/pta_sakai/profilecard/?igsh=MTJsbRhdnRiZzVvcQ==）及び、「YouTube」（<https://youtube.com/@pta.sakaishi?si=qgqiRHSAViCk5V47>）の各アカウント等（以下「堺市 P 公式 SNS」といいます。）の運用に関する事項について定めます。

2 基本方針

- (1) 堺市 P 公式 SNS は、PTA 活動の魅力や活動に役立つ情報などを画像・映像等を活用しながらお届けすることにより、利用者に市 P の活動への理解を深めていただくとともに、利用者の利便性を高めることを目的とします。
- (2) 堺市 P 公式 SNS は、市 P 評議員において運用し、市 P 評議会から認められた者が次の情報を発信することとします。
 - (1) PTA 活動に役立つ情報 等
 - (2) 市 P の募集事業のお知らせ等
- (3) 堺市 P 公式 SNS は、専ら情報発信を行うものとし、原則として、返信等は受付ないものとします。
- (4) 堺市 P 公式 SNS の運用に当たっては、堺市 PTA 協議会個人情報取扱規則を遵守するものとします。

3 コメント機能（誰でも投稿・閲覧することが可能）の管理

- (1) コメントの返信について
上記 2（3）に基づき、堺市 P 公式 SNS へのコメントに対しては、原則として返信はいたしません。
- (2) コメントの削除について
市 P 評議会は、堺市 P 公式 SNS の運用に当たって、運用に支障をきたすコメントや下記事項に該当すると判断したコメントは、投稿者に断りなく、全部又は一部を非表示、削除、拒否する場合があります。
 - イ) 法令等に違反する内容又は違反するおそれがあるもの
 - ロ) 特定の個人・団体等を誹謗中傷するもの
 - ハ) 政治、宗教活動を目的とするもの
 - ニ) 著作権、商標権、肖像権など市 P 又は第三者の知的所有権を侵害するもの
 - ホ) 広告、宣伝、勧誘、営業活動、その他営利を目的とするもの
 - ヘ) 人種・思想・信条等の差別又は差別を助長させるもの

- ト) 公の秩序又は善良の風俗に反するもの
- チ) 虚偽や事実と異なる内容及び根拠のないもの
- リ) 本人の承諾なく個人情報を特定・開示・漏えいする等プライバシーを侵害するもの
- ヌ) その他、市 P 評議会が不適切と判断した情報及びこれらの内容を含むホームページへのリンク等

(3) ユーザーのブロックについて

上記3 (2) に該当するコメントを投稿するなど、堺市 P 公式 SNS の適切な運用を妨げるユーザーは、永久にブロックする場合があります。

4 著作権

- (1) 当ページに掲載している個々の情報(テキスト、画像・映像等)に関する著作権は、市 P 又は原作者に帰属します。内容について「私的利用のための複製や引用」など著作権法上認められた場合を除き、無断で複製・転載・引用することはできません。ただし、単位 PTA において PTA 活動の円滑な実施や活動の活性化を目的として、単位 PTA が利用する場合はこの限りではありません。
- (2) 個々の情報は、予告なく変更、移転、削除等が行われることがあります。

5 免責事項

- (1) 堺市 P 公式 SNS の掲載情報の正確性については細心の注意を払いますが、利用者が堺市 P 公式 SNS の情報を用いて行う一切の行為について市 P、市 P 評議会及び市 P 事務局は何ら責任を負うものではありません。
- (2) 市 P、市 P 評議会及び市 P 事務局は、ユーザーにより投稿された堺市 P 公式 SNS に対する、返信や転送等につきまして一切責任を負いません。
- (3) 市 P、市 P 評議会及び市 P 事務局は、堺市 P 公式 SNS に関連して利用者間もしくは利用者と第三者間のトラブルにより、利用者又は第三者に生じたいかなる損害についても、一切の責任を負いません。
- (4) コメント等の投稿にかかる著作権等は、当該投稿を行った利用者本人に帰属しますが、投稿されたことをもって、利用者本人は市 P、市 P 評議会及び市 P 事務局に対し、投稿コンテンツを無償で非独占的に使用する権利を許諾したものとし、かつ、市 P、市 P 評議会及び市 P 事務局に対して著作権等を行使しないことに同意したものとします。
- (5) 写真等の掲載には、個人のプライバシーに関わるような部分は掲載しないように配慮いたしますが、広報活動に不可欠で、かつ、個々の同意を得られない場合に、可及的に個人の識別ができないような形で写真等を掲載させていただく場合があります。
- (6) 市 P、市 P 評議会及び市 P 事務局は、予告なく運用ポリシーの変更や運用方法の見直し又は運用を中止する場合があります。

(以上)